第一萬六千八百四十九號　日曜　木　上毛新聞　昭和十二年六月二十四日　（二）　（第三種郵便物認可）

旅笠上州 ㉑

夢の灯、ランプの灯（D）

◇……暗闇の都を窓に映って夜の明けた。寝床を飛び出すと西川氏下で顔を洗ふ。窓に流れ所の明かりはないが、手も足も寒さに凍えてゐる。

◇……三国山の窓を越すと、三、五人の顔ちらかな流線ひを電つて行く。窓をもめて三国峠まで行きたいのだが明朝の都合で断念する。ないお客さん出来て鍋焼ですナ、その間で電つた巴は、二三日前へ帰りたくやなるまッテ）

◇……朝りの自動車も快適なオーンカー、暖りは温い、寝ケ原まで発窓駅中がバス窓駅でまで（しても居る中を、一気に窓の顔ヘランプから電気へ。

詩と文　及川洵子

高崎の店頭装飾入賞

高崎市商工会議所で行つた店頭装飾懸賞審査の結果は二十三日表彰式を挙行した入賞者は左の如くである

（一等）天正写真撮影所、同八保川屋呉服店、同鹿井呉服店、同高崎及び高崎呉服店、同丸八一等　松屋婦人子供服部、同

（二等）木屋新聞店、同金子本店、同巴屋能店、同市瀬常小間物店、同水小間物店、同博文堂支店、同エスペイ鹿鳴具店、同

（三等）高崎洋品店、同ミス洋装店、同十七万屋呉服店、同髙橋呉服店、同

（佳作）日の出屋支店、同丸

ガソリン・カーの高砂町駐車

高崎驛東口開設など　オラが大臣に陳情

高崎駅の東口左方高砂町駅長を中心として竹鶴酒造、高砂町、高崎市役所、高崎商工会議所、高崎市商工会、高崎市商工会議所、高崎市商工会議所、高崎市商工会議所